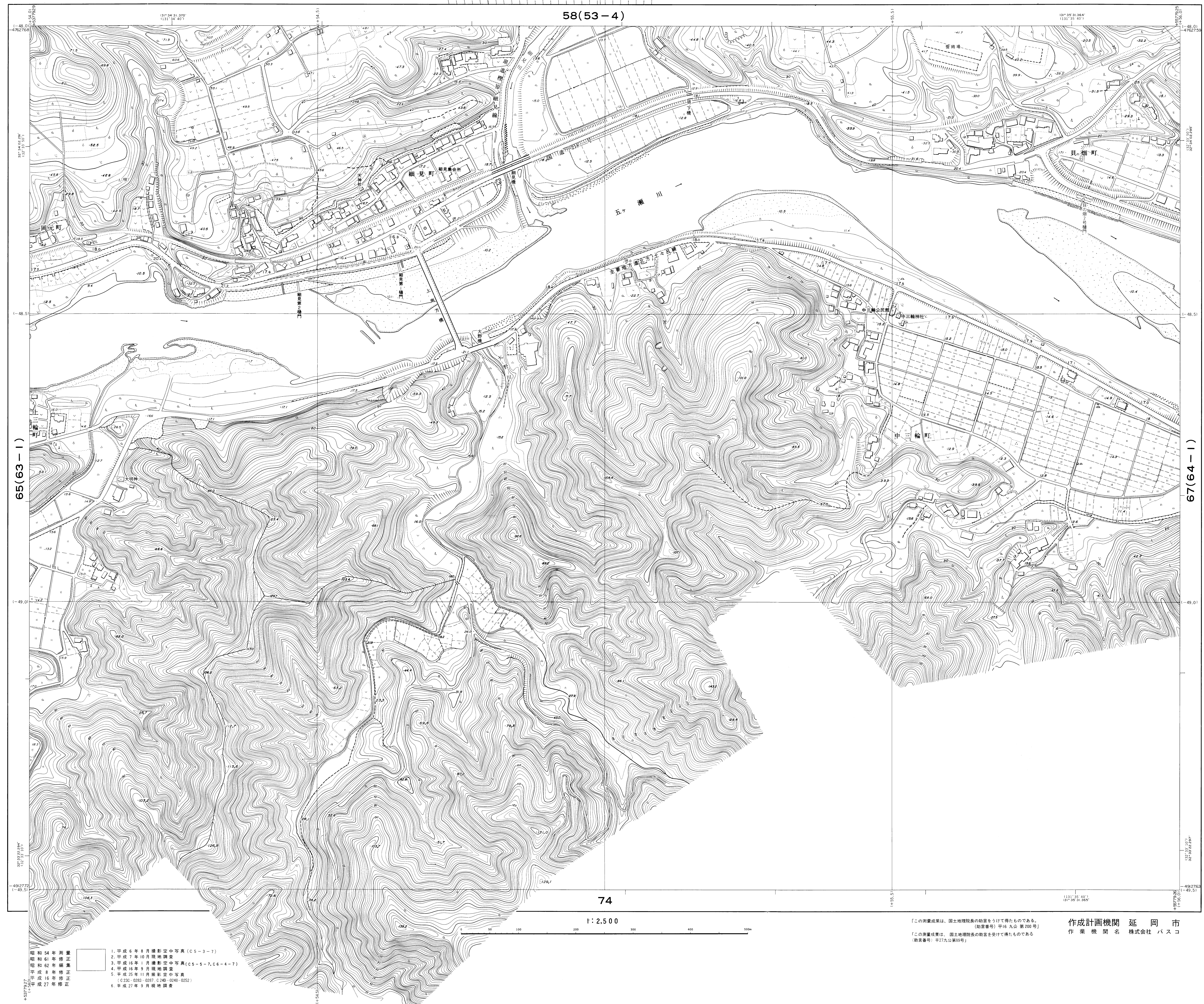


1:2,500 国土基本図
II-LF 63-2

延岡都市計画基本図 37



37
11 - LF 63-2

		53-2 (20)	54-1 (21)	54-2 (22)
	53-3 (27)	53-4 (28)	54-3 (29)	54-4 (30)
北方町	62-2 (35)	63-1 (36)	64-1 (38)	64-2 (39)
				64-4 (43)

行政區圖

宮崎 県

延岡市

記号

	建築物	△ 37.2	三角点
	堅ろう建物	セ 12.04	水準点
		○ 14.8	多角点及び標石のある図説点
		・ 25.6	標石のない図説点
	無壁寄	・ 18.7	高 点 図化標定による標高

[illegible]

	真 幅 道 路		普 通 鉄 道
	庭 間 路		特 殊 軌 道
	軽 車 道		索 道
			プラットホーム

徒歩道	及び騎乗機
建設中の 徒歩道、分岐部	鉄道及び道路 の高架部
横断歩道橋 雪よけ等の部	転車台及び 雪よけ等の部
生木	停留所及び 安全地帯
	洋装線

——— 区域界
——— 植生界
——— 耕地界

——— 都、府、県界
——— 市、町、村界

北海道の定住界

田 山 荒 地

その他の
樹木類

▽	煙	芝	地	はい
▽	さとうきび煙	広葉樹	森林	在 地
▽		針葉樹	業	しゅう料

Y		A A	竹林	T	森林
△	茶園	△ △	竹林	(堤)	塩田
△		△ △		(溝)	湿地
○	果樹園	○ ○	園庭	(澤)	

大 被覆
小
海上航
3.5 岸高
波船発着所

The diagram shows a river channel with water flowing from left to right, indicated by arrows labeled '水流方向'. On the right side of the channel, there are labels for '木橋' (wooden bridge) and '永久橋' (permanent bridge). Sedimentation is shown as '砂地・れき地' (sand/gravel ground) and '細流' (fine stream). A legend indicates '空間' (space) and '導水管' (water guide pipe). Other labels include '岩石を露出する部' (part where rocks are exposed), '護岸' (bank protection), '用水路' (irrigation ditch), and '溝せき' (ditch barrier).

標系は平成14年国土交通省告示第9号の規程に
る第II座標系
影は横メルカトル図法
に表示してある座標値はキロメートル単位
は0.5キロメートル間隔
に表示してある経緯度目盛は10秒単位
その基準は東京湾の平均海面
高線の間隔は2メートル
座標()無しは世界測地系で
有りは日本測地系である。

11 - LF 63 - 2

作成計画機関 延岡市
作業機関名 株式会社 パスコ

「この測量成果は、国土地理院長の助言をうけて得たものである。
(助言番号)平16 九公 第200号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである
(助言番号)平27九公第89号」